

議事録

会議名	第2回横浜市かながわ保育園指定管理者選定委員会
日時	平成22年4月8日午前9時55分～午前11時50分
場所	神奈川区役所5階特別会議室
出席者	選定委員：伊藤委員、狩野委員、小西委員、塚原委員 事務局：八名担当部長、内藤こども家庭支援課長、高橋保育係長、須藤保育係員
開催形態	一部公開
傍聴者	0人

議事等

1 事務局からの説明等（議事前）

配布資料等の確認

2 議事

(1) 第1回選定委員会議事録の確認

委員からの意見は特になく、確定。

今後の議事録の取扱について事務局から説明。

(2) 応募状況の報告

応募期間内に現指定管理者から応募書類の提出があった旨、事務局から報告及び提出書類の説明。

(3) 応募法人のヒアリング

法人出席者 足立理事長 矢ヶ部園長

<質疑応答>

委員・・・法人が保護者とともに保育を行う方針であり、実際にいろいろなメニューを資料をみてもよく分かったが、メニューが多く、職員の負担が過大になっていないか。職員の確保について意見を聞かせてほしい。

法人・・・実際に本法人の職員はがんばっている。

法人の理念として、職員の能力が発揮できるよう、有給の取得や月一回の休暇、永年の特別休暇等を制度化している。職員が公平に休暇等を取得できるよう法人全体としてもバックアップしている。

委員・・・施設を見学した際に意見箱が事務所前にあるのは意見を入れにくいように思った。

法人・・・出入口近くの行き帰りに入れやすい場所に移動、使いやすくします。

委員・・・地域との連携について、保育園業務が多々あるうえに地域に保育をひらくというのはかなり大変だと思うがどのような苦労があるか。

法人・・・地域に出向くためには職員が必要だが、法人全体として職員を調整している。現在も実施している園庭開放に加え地域子育て支援拠点「かなーちえ」等とも連携していきたい。

委員・・・神奈川区全体として地域連携について話し合っていきたい。

法人・・・主任児童員等のところに来られない支援が必要な親子を地域と連携してフォローしたい。

委員・・・対応が難しい保護者への対応についてはどうか。

法人・・・園長が対応したり、ケースによっては区保健師に相談している。

国・行政が保育園に求めることが多くなっており、各保育園に看護師、カウンセラーの常駐が必要な状況である。

委員・・・応募書類中「個人情報の取り扱いについて」の記述では個人情報は持ち帰らないなどさらに徹底する表現にしてほしい。

法人・・・改正します。

委員・・・施設をととても工夫して使用している。事故のないよう保育をお願いしたい。

委員・・・保育のパイオニアとして神奈川区全体の保育の質をあげていくため貢献してほしい。区内のいろいろな力をあわせて子ども達を育ててほしいと思った。

(4) 評価基準書の作成

事務局から評価基準書の作成・記入方法の説明。

委員4名の評価基準書を取りまとめ、それぞれの項目の評価点数を決定。

<意見等>

委員・・・長時間開園しているので、送迎時の保護者とのコミュニケーションをより一層緊密にしてほしい。

委員・・・地域子育て支援への対応についてまだ貢献できることはたくさんあると思う。これからの期待を込めて審査したい。

委員・・・苦情解決第三者委員に法人の幹事があるので、次期は改善するとのことだが、はずしたほうがいい。

(5) 事業者の選定

合計点数 62点であり、選定基準の42点を上回ること及び採点に1がないことから、現指定管理者である 社会福祉法人 神奈川労働福祉協会 を横浜市かながわ保育園の指定管理者として選定することに決定。

この内容は、委員会として報告書を作成し、神奈川区長へ提出します。